

59301

市報

やまぐち

昭和56年

9月1日

No.819

人の動き
(8月1日現在)

人口	113,900	(+86)
男	54,599	(-11)
女	59,147	(+97)
世帯数	39,193	(-69)
() 内は前月との比較		

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 (株)丸二商行



住民・帰省客ら1,000人

ふれあいを求めて

司 鑄銭
区 地

真夏のフェスティバル

八月十五日、「第二回鑄銭司ふれあいフェスティバル」が、鑄銭司小学校の体育館、グラウンドなどで行われました。

このフェスティバルは、鑄銭司の青年団員三十二人が中心となって開いたもので、午後三時から十時まで、演芸大会や夜店、各種の催し物などがあり、地区の住民や、東京・大阪などから帰省した人たち、約千人の人数でにぎわいました。

青年団では、「こうした祭りや地区の連帯意識を高め、住みよい町づくりを目標に活動したい」と話していました。

祭り、みんなの祭り うちんまつり 列で最高潮



▽どの夜店でも、お父さんやお母さん連れのちびっかたちが夢中になって、夏の夜を楽しんでいました。



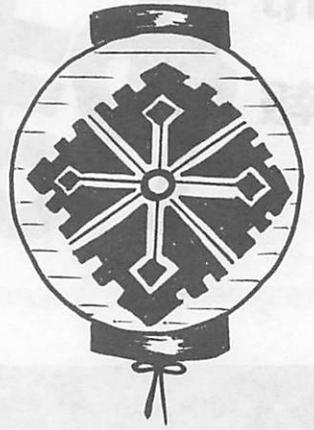
▽商工会議所青年部の皆さんによる「もちつき大会」は、手をついた、つきたての温かいおもちが配られるとあって、長い列ができていました。



▽市役所前広場で行われた、「ミス山口・ミス七夕コンテスト」は、初めての催し物で、ステージの周囲は大変な見物客でにぎわいました。



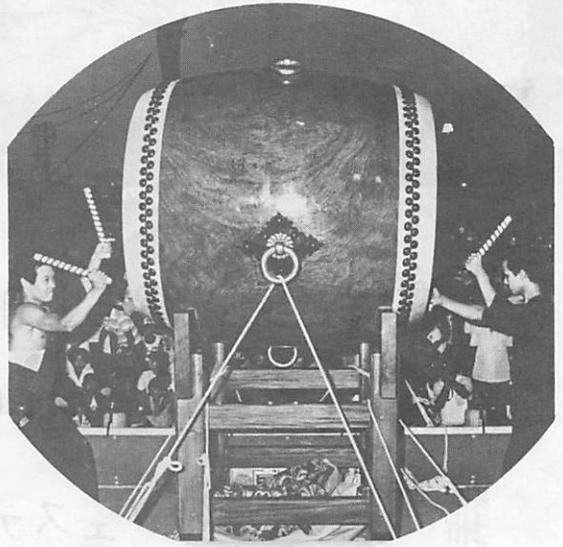
「山口七夕ちようちんまつり」が、八月七日・八日の二日間、パークロードや湯田温泉通り、米屋町、道場門前などの商店街を中心に繰り広げられ、二日間の入出は十八万人（主催者発表）に達しました。
七日の夕方まで、飾られていた短ざくは夜にはちようちに替り、数千本の竹につけられた、約十万个のちようちは、暗やみに映え、まさに火のトンネルと呼ばれるにふさわしい光景が見られました。



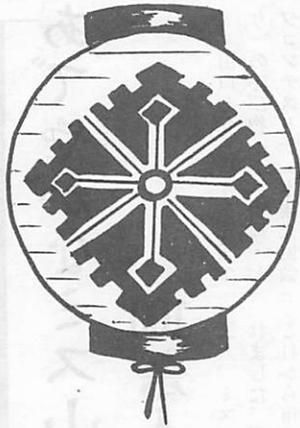
▽7日の夕方まで飾られていた、短ざく（写真上）は夜にはちようちん（写真下）に替り、午後7時30分の点灯とともに、市内の商店街は火のトンネルとなり、まさに詩情豊かな絵巻物を見る思いでした。



▽宇部市から特別参加の「神州大鼓」は、直径2丈の太鼓も登場し、その音色、響き、ばちさばきなど、迫力満点で、お祭り気分を盛り上げました。



(3)



「ちょうちんまつり」の起りについては山口開府の恩人である大内氏の徳をしのびその霊を慰めるために、町人が始めたものといわれるだけで、いつの頃から始まったものかはっきりしていません。
最近では、市民ぐるみで参加し、楽しむまつりとなり、いろいろな催し物や各種のコーナーが設けられるようになっていきます。特に今年は、「ミス山口・ミス七夕コンテスト」も催され、話題になりました。

おらがまち育てる 山口七夕ちよ 大内時代行



▽中央分離帯には、大内菱の入った大ちょうちんが飾り付けられ、午後6時から10時までパークロード一帯は歩行者天国となりました。



▽「ちょうちん」の欲しい方、うってつけのコーナー。ちょうちんを手にした姿が目立ちました。



▷婦人会の人たちを中心にした「白河踊り」の輪は、やぐらを二重・三重に取り囲んで、夜遅くまで続きました。



▷商店街は、身動きもできない程の人流がありました。浴衣を着た子供たちが、ゆつくり夜店見物を楽しんでいました。



▷大内時代行列の庄巻は、鎧・兜に身を固め馬にまたがった武将のりりしい姿でした。



▷大内人形の前に座っている子供のおひな様姿に「カワイイネ」という声があちこちから聞こえていました。



あでやかなミス山口・七夕決まる

100余人から吉村さんら10人

「山口七夕ちょうちんまつり」の呼び物「ミス山口・七夕コンテスト」(市観光協会主催)が七日行われ、百余人の応募者の中からミス山口に

ふるさとまつりは心のふれ合いの場

最近、ふるさとを見直そうという運動が高まり、いろいろな行事が行われるようになりまし

た。私は、ふるさととは遠くにおいて思うものではなく、近くにあり



二次審査で、ミス山口に決った、左から吉村さん、中司さん、藤岡さんの三人

今年山口市観光協会発足三十周年記念として、例年になく

これを機に、山口の歴史の勉強を

山口市観光協会創立三十周年の記念行事として開催される、ミス山口・ミス七夕コンテストの企画を知り、妹の推薦もあり、青春時代のすばらしい思い出で

夢をいだいて参加しました。まさか希望がかなうなんて、まったく予想もしていなかったためたいへん光栄で、私の人生の中でも最も印象に残るすばら

らのことを考えると、責任の重大さを改めて感じます。未熟な私ですが、人口十一万

山口市について勉強し、市の観光宣伝等の行事に積極的に参加したいと思えます。

市内には、すばらしい文化財や名勝旧蹟などがたくさんあり、その宣伝に努力されている市役所や観光協会の方々を見て、これから役割を果たして行けるかどうかという不安はありますが、少しでもお手つだい



ミス山口としての役割を果たしたい

司から進められ応募した結果、以外にもミス山口に選ばれ、その瞬間は信じられませんでした。時間がたつにつれて嬉しさがこみ上げてきました。これか

お披露目パレードにしても、昨年までは見る人だったのに今年に列に加わり、見られる人になったのですから地に足がつかない感じで、アナウンスも人ご

市水道局職員採用試験

◇受験資格・採用人員
昭和三十七年四月二日以降に生まれた男子で、高等学校を卒業した人、または来年三月までに卒業見込みの人。若干人
◇一次試験
十月四日、野田学園高等学校で教養試験及び適性検査
◇受験手続き
「受験申込書」に必要事項を記入し、九月一日から九月十四日(必着)までに市役所職員課(亀山町二一〇三二四一一)に申込むこと。申込書は職員課または各出張所にあります。(郵便請求の場合は七十円切手をはった返信用封筒を同封のこと)



大内時代行列に参加した時、その時代の歴史の流れを聞き、山口の歴史の深さに驚きました。お姫様役をやらせていただきましたが、あの姫山の伝説を思い出して、山口には美しい人は生まれたいという話を聞き育ったので、私がお姫様なんて、とても変な気持ちでした。

おまつりが終わって、市内観光をして来ました。雪舟の庭に行った時、いとこが「どうして」

ミス七夕に次のみなさんが選ばれました。(敬称略)
▽清家真琴(20)吉敷三六二九一、家事手伝い▽宇佐川美(20)矢原一五六〇の三、山口銀行小郡支店▽田上淳子(20)湯田温泉五丁目、山口市役所▽河村房江(20)吉敷二五三三〇七、山陰信販▽村田妙子(24)滝町三一七、国立療養所山陽荘▽河村尚美(20)大内御堀八九〇一、山口女子大学生▽佐藤玲子(21)今井町六一五五、山口大学生

公共下水道工事

交通規制にご協力を



公共下水道は、昭和五十七年四月一日から、湯田地区を中心に、約八五割の処理を開始します。

このため、湯田地区の未整備区域と処理区域を拡張するために、別図のとおり下水道工事を計画または実施しています。

このほか山口・湯田地区の一部の小路、平川平野地区、田屋島地区の一部でも工事を実施中で、交通規制を行っていますので通行には大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。(平川平野地区は十一月三十日まで)

規制は、二輪車、歩行者は除きます。



市営火葬場の休場

市営火葬場(宮野下頭無)は、再燃炉修理のため、九月十一日から二十日までの間、使用できません。

この期間中は、県中部環境施設組合の斎場「浄明苑」(嘉川清水が丘)を使用することになります。

霊園の使用者を募集します

山口市霊園(大内御堀字長尾一九四)の使用者を、九月十日から随時受付けます。

印かん持参のうえ、市役所衛生課(亀山町二一)へおこしください。

使用料(一区画四平方メートル)は、永代使用料が十四万円、永代清掃料が一万円です。

(5) 私たちのグループは、結成して六年余ですが、当初は試行錯誤で、何から始めて良いのかわかりませんでした。数か月後、市盲人福祉協会への奉仕を決めました。

しかし、盲人の方々が、果して、私たちが受け入れてくださるか不安でしたが、明るく積極的で、思いやりもあり、当初の心配は、杞憂(きゆう)でした。

地域には、ハンディが重すぎたり、介護の手がなく、家庭から出ることの少ない障害者が多



社会の連帯意識の高揚を

みずの会 会長 水上和代

このが実情です。それらの方々のは握と、社会参加を、いかにすべきかは、私共の課題でした。

そのためには、社会全体の連帯意識が最も必要と思えます。国連は、本年を、国際障害者年とし、心身障害者の「完全参加と平等」をテーマに、障害者が、それぞれ住んでいる社会に

おいて、国民一般と生活を共にしながらお互いに協力し、助け合い、平等の利益を受けることであるとしています。

障害者や、関係者だけの課題

奉仕は、それぞれの立場において、簡単にできる事柄もたくさんあります。それは自分自身を相手の立場に置きかえてみるとわかります。私たちボランティアも、微力ながら、障害別に奉仕はしていませんが、目的と心は一つですので、連絡をとり合い、研さん努力しています。

今年だけの障害者年が終わらず、見直す年として、みんな共に生きる、住みやすい地球にして行く、礎になりたいと念じています。

9月12日に

市老人福祉大会

「敬老の日」にあたり、広く老人福祉についての関心と理解を深め、お年寄り自らの生活の向上に努めてもらうと第十五回山口市老人福祉大会が次のとおり開かれます。お年寄りのみなさん、誘い合ってください。

日時 九月十一日午前十時三十分から正午まで(午前八時三十分から受付)

場所 市民会館大ホール

午前九時から午後二時三十分まで市民会館ロビーで、老人クラブ会員製作の作品展示即売会も開かれます。

無料法律相談

日時 9月14日(月)午後1時30分~4時
(受付は午後1時~2時)
場所 市中央公民館
対象 山口市民
市が隔月に1回開くもので、土地・売買・相続などについて弁護士さんが相談に応じます。希望者は関係資料があれば、資料もご持参ください。

観光施設整備資金の融資

県では、観光事業の振興を図るため長期・低利の設備資金の融資制度を設けています。
対象施設 宿泊施設または宿泊施設における防火施設、遊覧用船舶・駐車場等の交通施設、温泉利用施設、土産品・ドライブイン等の観光客接遇施設、レジャーセンター、観光農園、観光養魚場等
貸付限度額 1事業者4,000万円まで、または総事業費の80%のいずれか低い額
貸付期間 7年以内(うち据置1年)
貸付利率 年7.4%
取扱金融機関 山口銀行、山口相互銀行、広島相互銀行、西日本相互銀行、商工中金、各信用金庫
詳しくは、県通商観光課(☎22-3111)へおたずねください。

人権問題は人権擁護委員へ

8月1日付けで、法務大臣から次の方に人権擁護委員の発令がありました。
人権にかかわる問題については、気軽にご相談ください。
塚田守男(上後河原、☎22-0805)
末廣孝幸(陶立石、☎四辻局2762)
田村齊四郎(嘉州福岡、☎嘉州局2423)

10月から、身体障害者手帳3級の人にも医療費助成が受けられます

いままでは、身体障害者手帳3級の人には重度心身障害者医療費の助成がありませんでしたが、10月1日から助成の対象となります。
対象となる人は、身体障害者手帳と健康保険証・印鑑をもって、保険年金課または出張所で申請してください。
なお、被用者保険本人や所得の多い人などは対象となりませんので、詳しいことは保険年金課(☎22-4111 内線267)へおたずねください。

郵便局の窓口取扱時間の変更

市内の郵便局のうち、山口局、大内局、仁保局以外の郵便局の郵便、電報電話窓口の取扱時間が8月31日(月)から次のように変更しました。
平日 午前9時から午後5時まで
土曜日 午前9時から午後0時30分まで



ふるさとの夜空を、興味つきなものです。
十月には、少年天文教室が開かれますが、ふるさとの夜空も、興味つきなものです。

市児童文化センター主催の巡回講座「天文の夕べ」(写真)が、八月七日、鑄銭司小学校の運動場で開催されました。
当日の受講者は、地元の小学生やその父兄など約六十人。東亜天文学会の会員であり、また県天文協会の理事でもある中野繁俊先生のスライドによる説明を聞いたのち、用意された三台

の天体望遠鏡で月や土星、木星を観測しました。
自分の目で直接、観測できるとあって、望遠鏡をのぞき込む子供たちの姿も真剣そのものでした。
また、この望遠鏡による観測後、直接、夜空を見上げながら、各星座の名前やそのいわれについて、中野先生から説明を受けました。子供たちも、テレビマングラにでてくるアンドロメダ星雲やM78星雲の話などに興味深げに聞き入っていました。

ふるさとの夜空を観測

鑄銭司 天文の夕べ

郷土の話題2題

大内中矢田地区で、八月十日、馬頭観音建立百年忌の供養(写真)が行われました。
問田川の提防沿いにあるこの馬頭観音は、地区の言い伝えによると、柳良惣一さん(86)の祖父・柳良利兵さんが敬頭をされていた明治十六年に、柳良さんの家の飼馬が病気で死んだのを機に建立されたとのこと。



それ以来、毎年八月十日、迫・石原・中矢田の三部落の持ち回りでこの供養に当たり、お参りした人への茶菓子の接待をしています。
今では、地区の農家、二十八戸とも、馬を飼っていません。しかし、当時の馬は農繁期はもちろん、農閑

大内中矢田 3部落

馬頭観音百年忌の供養

期にも、茅刈りや薪とりに使役し、生活を支える大事な家畜でした。住宅化が進み、また、機械化の進む同地区にあつて、観音像の上に馬の走る姿が浮き彫りにされている馬頭観音像は、かつて、大きな恩恵に浴した馬への郷愁と感謝のシンボルでもあります。

無料レントゲン検診

次のとおり、レントゲン検診車が巡回します。都合のよい場所で受けてください。対象は15歳以上の市民。ただし、学校、職場などで定期検診を受ける人と妊婦を除きます。

小 鯖

Table with columns for Date (月日), Time (時 間), Location (場 所). Lists mobile X-ray screening schedules for various locations like 公民館, 商店前, etc.

Table with columns for Date (月日), Time (時 間), Location (場 所). Lists X-ray screening schedules for various locations like 公民館, 商店前, etc.

Table with columns for Date (月日), Time (時 間), Location (場 所). Lists X-ray screening schedules for various locations like 公民館, 商店前, etc.

航空管制官採用試験

一次試験 10月25日。受験資格 昭和29年4月2日~37年4月1日生まれの人。受付 9月10日まで
詳しくは、人事院中国事務局(広島市中区上八丁堀6-30)☎(0822)28-1183へ

(7)



△障害者への理解と協力を訴える
国際障害者年を記念して、市中心身障害者福祉大会が、7月26日、市民会館小ホールで開かれ、関係者ら400人が出席しました。式典の後、6人の意見発表があり、障害者を取りまく厳しい環境を正しく理解し協力して欲しいと訴えがありました。

▽シルクロードを学ぶ
名田島公民館では、今年度の成人大学に「放送から学ぶシルクロードと文化」講座(全6回)を取り上げ、7月28日、第2回目の講座が開かれました。約70人の受講生は、ビデオ鑑賞後、畑地正憲山田教授の講話を聞きながら、その自然や民族に関心を深めました。



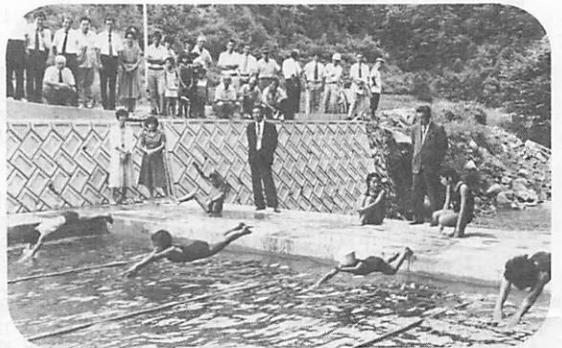
▷暑さの中で元気なプレー
真夏日の七月二十六日、大内地区子供会球技大会が、県農業試験場グラウンドで開かれました。
子供たちは、暑さの中で一生懸命プレーをし、汗と泥でユニホームも顔も黒くなりました。お父さんやお母さんたちの声援を受け、楽しい一日を過ごしました。



△経済的・精神的負担の救済を
七月二十八日、佐山公民館で長期療養者介護改善推進会(会長・原田澤)の総会が開かれました。総会では、百人余りの出席者が体験発表を熱心に聴き、理解と認識を深めた後、「この問題に積極的に取り組もう」という決意表明をし、参加者全員の賛同を得て総会を終了しました。



▷仁保一貫野に河川プール完成
仁保一貫野地区で、八月十三日、堀市長や地元住民ら約百五十人が出席して、プール開きを行いました。
このプールは、河川を利用したもので、昨年完成した仁保上郷地区に続き市内で二番目のものです。
子供たちは、水しぶきも高く、コース・二十分プールの泳ぎ完成を祝いました。



同和問題を考える

「映画を見て、やはり差別はいけないと感じましたが、いざ自分の身の上になりかかってくるかとき(結婚等)、割り切れるかどうかかわりませせん。」と言っておられるお母さんがありますが、今の子供



同和問題を考える

映画「明日の太陽」を見たお母さんたちが、自分の問題としてとらえた感想について考えてみましょう。

保護者同和教育の実践から

— 映画「明日の太陽」の感想(2) —

は、偏見に対しては反発を感じるので、このお母さんと子供の間のずれは一層深まることでしょう。
また、「——自分が差別される立場になったら、地区を出たいと思う。」と問題から逃げ出しているお母さんもあります。
子供が同和問題に取り組んでいるのに、親が逃げ出してしまつては、親子の断絶にもつながりかねません。
「青春時代、部落差別に怒りを持ち運動に参加したことがある。同和地区出身でない私はその人たちの苦悩の中に直接入ることはできなかったが理解はしているつもり。——将来、もし娘が同和地区出身の青年と結婚すると言ったら、他人の目を気にしない強い母親になり、結婚も祝福してやろうと思ひながら映画を見た。」と言っておられるこのお母さんを、こんなに強くしたのは自ら同和問題に取り組まれたからです。
子供たちが正しくとらえている同和問題を、親がいつまでも偏見でとらえていては、親子のずれは永久に続くことでしょう。偏見を打破するために、研修会などの機会をとらえて、自分から進んで同和問題に取り組んでいきたいと思います。

1歳6か月児健康診査

- 日時 9月30日(水)受付時間は午後1時から2時まで
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 対象児 昭和55年3月1日から3月31日までに生まれた幼児
- 料金は無料。受診者は母子手帳を持参してください。なお、南部地区(嘉川、佐山、名田島、秋穂二島、陶、鑄銭司)の幼児は、10月27日(火)に陶隣保館で行います。

「文化財愛護に関する標語」募集

- 応募資格 県下の小・中・高の児童・生徒及び一般(1人何点でもよい)
- 応募内容 文化財愛護の思想を啓発し、愛護活動を呼びかけるにふさわしいもの
- 応募締切 9月30日(水)必着
- 送り先 山口県文化財愛護協会事務局(後河原字松柄150-1 県教育庁文化課内)へ、官製はがきに1題を1枚に記し、児童・生徒は学校名・学年・性別・氏名を、一般は住所・性別・年齢・氏名を記入する
- 入選発表 10月上旬
- 連絡先 県教育庁文化課内の同協会事務局(☎22-3111内線3371)へ

山口おやこ劇場9月例会

「コーラスをあなたに」(音楽)

- 日時 9月13日(日)午後4時開演
- 場所 市民会館大ホール
- 出演 デューク・エイセス
- 入場料 会員無料。当日券2,000円(ただし、9・10・11月分会費と入会金)

宗祇忌記念句会

- 日時 9月12日(土)午後1時から
- 会場 県神社会館会議室(野田神社境内)
- 墨入式 午後0時30分から八坂神社宗祇忌句碑前で実施します
- 投句 1人2句。宗祇忌を含めての嘱目吟。午後2時締切
- 主催 市中央公民館・市俳句協会

市民と音楽の夕べ

- 日時 9月12日(土)午後7時~9時(開場午後6時)
- 場所 市民会館大ホール
- 出演、入場料 陸上自衛隊第13音楽隊・中部方面音楽隊、無料

訂正 『市報8月15日』号の4頁、予防注射の表中嘉川公民館の欄「9月2日」は「9月10日」の、「9月30日」は「10月2日」の、「14.00~15.00」は「13.30~15.00」の誤りです。また『市報4月15日』号の3頁中「陶丸尾北に2戸」は「陶丸尾北に5戸」の誤りです。

また、同図書館に併設されている点字図書館へ市内の匿名の方から二回にわたり七万円の寄付がありました。

同館では、匿名者のご意志に添い、視力障害者のため、点訳や朗読に奉仕される方々の活動費として活用しています。

お知らせ



バスを降りるときは、車が完全に止まってから座席をはなれ、ケガのないようゆっくりと降りましょう。

夏休みも終り、新学期に入つたこの時期は、交通事故が多発します。

特にバスの乗降時の事故防止について、次のことに気をつけましょう。

- バスを待っているとき
 - 。停留所では、一列に並んで待つようにする。
 - 。ふざげ合ったり追っかけてこは絶対しない。

- 。バスが走っているとき
 - 。つり革かにぎり棒を持ち、車内事故防止に気を配る。
- バスを降りるとき
 - 。バイクや自転車通過することがあるので、左右をよく確かめて降りる。
 - 。降りた後、バスの直前や直後の横断はしない。
 - 。バスが発車してから、再度左右を確認して横断する。

バス乗降時の事故防止にご協力を

青少年の家出を防ごう

自由であった夏休みが終り二期の始まりには青少年の家出が増加します。

お互いに次のチェックポイントに気をつけて、青少年の家出を防ぎましょう。

- 。子供の心のうつりかわりに気をとめていますか。
- 。子供に過大な期待をおしつけていませんか。
- 。子供を家の中にしっかり位置づけていますか。

身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの方へ

身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの方で、住民登録の住所と手帳記載の住所が異なる人は、市福祉課(亀山町二一☎二二四一一)に手帳を添えて住所変更届(同課備え付け)を出してください。

また、身体障害者手帳一級から三級までの手帳所持者、および療育手帳Aをお持ちの方で、市営バスの優待乗車証が届いていない人は同課へ申し出て下さい。

出版物発刊の際は 県立図書館にご寄贈を

県立図書館では、県内で出版された著作物を広く収集し、県民の利用に役立てるとともに、県民の文化遺産として永年にわたり保存しています。

市民の皆さんが、著作物を出版されました際は、その一冊を県立図書館に寄贈され、図書館の県内出版物収集にご協力ください。

県婦人会館教養講座受講生募集

- 毛糸手編教室 10月8日開講、毎週木曜日午後1時~4時または、午前9時~12時、受講料月1,800円
 - 和服着付教室 10月8日開講、毎月第1・3木曜日午後1時~3時、6か月で修了、受講料月1,400円
- 申し込みは、いずれも9月25日までに入会金1,000円を添えて、県婦人会館(湯田温泉五丁目☎22-2792)へ

小売商(販売士)2級検定試験

- 日時 10月7日(水)午後1時~5時
- 場所・受験料 山口商工会議所(県商工会館内)・2,500円
- 申し込み 9月9日(水)までに同会議所(☎25-2300)へ

定例行政・心配ごと相談

- 日時 9月16日午前10時~午後4時(毎月第3水曜日)
- 場所 老人憩の家寿泉荘(湯田温泉五丁目☎24-4115)
- 相談員 杉山義正行政相談委員

県立図書館 月間資料展示

- 物語、説話や伝記、社寺などの縁起を文章と絵で描いた「絵巻物」50点を展示します。
- 期間 9月1日~29日(月曜日休館)
- 場所 県立図書館2階

火災情報

種別	建物	林野	車両	その他	計
7月中の発生件数	1	2	-	-	3
今年今累	16	6	-	4	26
出火原因	たき火の不注意				2件

9月の休日当番医	日	外科系		内科系		外科系		内科系			
		病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話		
	6	村田整形外科	山口☎5765	奥田 胃腸科	山口☎2188	嘉川 外科	小郡☎2513	岡村 医院	小郡☎2053	共立 病院	阿知須2200
	13	田村 外科	山口☎7527	赤川 医院	山口☎0299	相川 外科	四辻 2177	柳沢 医院	小郡☎3121	三河内 医院	秋穂 2711
	15	丘 病院	山口☎1100	尼崎 医院	山口☎1771	村田 外科	小郡☎7100	岡村 医院	小郡☎2388	村田 医院	嘉川 2510
	20	柴田 病院	山口☎2800	安保 医院	山口☎7681	同 仁 病院	阿知須2130	田中 内科	小郡☎2325	藤井 医院	二島 2002
	23	佐々木 外科 病院	山口☎2537	池田 内科	山口☎1049	小川 整形外科	小郡☎2887	浜本 小児科	小郡☎0616	有富 医院	秋穂 2705
	27	山口 病院	山口☎1191	カワノ 医院	山口☎3464	三 隅 外科	小郡☎1003	林 病 院	小郡☎0411	同 仁 病 院	阿知須2130

■休日当番医診療時間 8時30分~17時30分

■日曜、祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬剤師会館内 電話☎2266)へ、19時~23時

■日曜、祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内 電話☎1820)へ、9時~15時